

KOREA JAPAN

次代の国際交流を
提案したい



最終日

また来年あいましょう



表彰

キムジンヌ先生から



京都市内ツアー

京都に見所を案内

COLLABORATION_17



より強く、より高く 日韓共同のタワーコンテスト

2016年1月23日、ソウルの慶熙中学の中学生10名が同志社中学に来校し、国際交流しました。メインとなる授業交流プログラムは、バディである日本人生徒が自分のクラスに慶熙中学の生徒を連れて行き日本授業体験をしたり、日本の生徒と韓国の生徒が一つのチームになって課題を乗り越えようとする授業です。テーマは建築学の授業の中でも有名な

未来の授業に国境はない。年齢も立場も専門分野も超えて、アイデアや学びをシェアする授業がやってきた

パスタタワーコンテストでした。キムジヌ先生の説明のあと、生徒の皆さんは日頃習っている英語をだけでなくボディランゲージも使ってコミュニケーションを図りながら、知恵と工夫でより高くより丈夫なタワーの製作を楽しみました。制限時間が近づくほどコミュニケーションは深まり、非常に盛り上がりました。中谷医工計測振興財団の援助を得て行うことができました。

もう一つの目玉プログラムは、ホームステイです。ホストファミリーのご協力を得て、ホームステイによる日本文化体験をすることができました。とても感動したと韓国の生徒達は言っていました。

京都ツアーでは、金閣寺等名所を訪れたり、共同のミッションに取り組むとても楽しい国際交流の一日となりました。

国境を越え課題を共同で

「国境を越えてアイデアを出し合い、協力し合って目の前の課題を考えたり、解決しようと挑戦していけるような体験をつくれたらいいな」…これが、アジアものづくり授業プロジェクトの原点です。その中で、言葉の習得具合に関係なく目の前の相手に自分の考えを伝えたい、相手の思っていることをもっとわかりたいと感じる体験こそが、未来につながる機会だと思います。（沼田）



手作りのおもてなし





